

シリーズ～詩編～

2015/10/18

回復の神

「恵み深い主に感謝せよ
慈しみはとこしえに」と

主に贖われた人々は唱えよ。
主は苦しめる者の手から彼らを贖い
國々の中から集めてくださった
東から西から、北から南から。

彼らは、荒れ野で迷い

砂漠で人の住む町への道を見失つた。
飢え、渴き、魂は衰え果てた。

苦難の中から主に助けを求めて叫ぶと
主は彼らを苦しみから救つてくださった。
主はまっすぐな道に彼らを導き
人の住む町に向かわせてくださった。

主に感謝せよ。主は慈しみ深く

人の子らに驚くべき御業を成し遂げられる
主は渴いた魂を飽かせ
飢えた魂を良いもので満たしてくださった。

詩編107編

彼らは、闇と死の陰に座る者

貧苦と鉄の枷が締めつける捕われ人と
なつた。

神の仰せに反抗し

いと高き神の御計らいを侮つたからだ。
主は労苦を通して彼らの心を挫かれた。
彼らは倒れ、助ける者はなかつた。

苦難の中から主に助けを求めて叫ぶと
主は彼らの苦しみに救いを与えられた。
闇と死の陰から彼らを導き出し
束縛するものを断つてくださつた。

主に感謝せよ。主は慈しみ深く

人の子らに驚くべき御業を成し遂げられる。
主は青銅の扉を破り／鉄のかんぬきを碎
いてくださつた。

詩編107編

彼らは、無知であり、
背きと罪の道のために
屈従する身になつた。

どの食べ物も彼らの喉には忌むべきもので
彼らは死の門に近づいた。

苦難の中から主に助けを求めて叫ぶと
主は彼らの苦しみに救いを与えた。されど
主は御言葉を遣わして彼らを癒し
破滅から彼らを救い出された。

主に感謝せよ。主は慈しみ深く
人の子に驚くべき御業を成し遂げられた。
感謝のいけにえをささげ
御業を語り伝え、喜び歌え。

詩編107編

彼らは、海に船を出し

大海を渡つて商う者となつた。

彼らは深い淵で主の御業を

驚くべき御業を見た。

主は仰せによつて嵐を起こし

波を高くされたので

彼らは天に上り、深淵に下り

苦難に魂は溶け

酔つた人のよつとよろぬき、揺らぎ

どのよつな知恵も呑み込まれてしまつた。

苦難の中から主に助けを求めて叫ぶと

主は彼らを苦しみから導き出された。

主は嵐に働きかけて沈黙させられたので波

はおさまつた。

彼らは波が静まつたので喜び祝い

望みの港に導かれて行つた。

主に感謝せよ。主は慈しみ深く

人の子らに驚くべき御業を成し遂げられる。

民の集会で主をあがめよ。

長老の集いで主を賛美せよ。

詩編107編

この歌の背景(バビロン捕囚)

約束の地、パレスチナ(105篇)

「主はそれをヤコブに対する掟とし／イスラエルへのとこしえの契約として立て／宣言された『わたしはあなたにカナンの地を／嗣業として継がせよう』と。」(105:10-11)

約束の地を追われる／バビロン捕囚(106篇)

「諸国の民と混じり合い／その行いに傲い／その偶像に仕え／自分自身を罠に落とした。主は幾度も彼らを助け出そうとされたが／彼らは反抗し、思うままにふるまい／自分たちの罪によって墮落した。」(106:35-36,43)

捕囚地での祈り

「わたしたちの神、主よ、わたしたちを救い／諸国の中からわたしたちを集めてください。聖なる御名に感謝をさげ／あなたを賛美し、ほめたたえさせてください。」(106:47)

バビロン捕囚からの帰還

※ 祈りを聞かれた神

+「主に贖われた人々は唱えよ。主は苦しめる者の手から彼らを贖い／ 国々の中から集めてくださった／東から西から、北から南から。」2-3

※ “回復の神”を讃える歌

+ 2つの定型文を持つ, 4つの歌

✖「苦難の中から主に助けを求めて叫ぶと／主は彼らを苦しみから救ってくださった(導き出された)。」(6,13,19,28)

✖「主に感謝せよ。主は慈しみ深く／人の子らに驚くべき御業を成し遂げられる。」(8,15,21,31)

旅人

囚われ人

病人

船人

2 主に贖われた人々は唱えよ。主は苦しめる者の手から彼らを贖い
 3 国々の中から集めてくださった／東から西から、北から南から。

4 彼らは、荒れ野で迷い／砂漠で人の住む町への道を見失った。5 飢え、渴き、魂は衰え果てた。

10 彼らは、闇と死の陰に座る者／貧苦と鉄の枷が締めつける捕われ人となった。
 11 神の仰せに反抗し／いと高き神の御計らいを悔ったからだ。12 主は労苦を通して彼らの心を挫かれた。彼らは倒れ、助ける者はなかった。

17 彼らは、無知であり、背きと罪の道のために／屈従する身になった。18 どの食べ物も彼らの喉には忌むべきもので彼らは死の門に近づいた。

24 彼らは深い淵で主の御業を／驚くべき御業を見た。
 25 主は仰せによって嵐を起こし／波を高くされたので26 彼らは天に上り、深渊に下り／苦難に魂は溶け27 酔った人のようによろめき、搖らぎ／どのような知恵も呑み込まれてしまった。

苦難の中から主に助けを求めて叫ぶと／主は彼らを苦しみから救ってくださった。

7 主はまっすぐな道に彼らを導き／人の住む町に向かわせてくださいました。

14 闇と死の陰から彼らを導き出し／束縛するものを断ってくださいました。

20 主は御言葉を遣わして彼らを癒し／破滅から彼らを救い出された。

29 主は嵐に働きかけて沈黙させられたので／波はおさまった。30 彼らは波が静まったので喜び祝い／望みの港に導かれて行った。

主に感謝せよ。主は慈しみ深く／人の子らに驚くべき御業を成し遂げられる。

9 主は渴いた魂を飽かせ／飢えた魂を良いもので満たしてくださいました。

16 主は青銅の扉を破り／鉄のかんぬきを碎いてくださいました。

22 感謝のいけにえをささげ／御業を語り伝え、喜び歌え。

32 民の集会で主をあがめよ。長老の集いで主を賛美せよ。

旅人

＊道に迷い、死に直面する

+「彼らは、荒れ野で迷い／砂漠で人の住む町への道を見失った。飢え、渴き、魂は衰え果てた。」

*荒れ野(砂漠)で迷うことは死を意味する

苦難の中から主に助けを求めて叫ぶと／主は彼らを苦しみから救ってくださった。

＊主が彼らを正しい道に導かれる

+「主はまっすぐな道に彼らを導き／人の住む町に向かわせてくださった。」

主に感謝せよ。主は慈しみ深く／人の子らに驚くべき御業を成し遂げられる。

＊渴きを癒し、飢えを満たされる

+「主は渴いた魂を飽かせ／飢えた魂を良いもので満たしてくださった。」

囚われ人

※ 自らの過ちにより囚われ人となる

+ 「彼らは、闇と死の陰に座る者／貧苦と鉄の枷が締めつける捕われ人となった。神の仰せに反抗し／いと高き神の御計らいを侮ったからだ。」

苦難の中から主に助けを求めて叫ぶと／主は彼らを苦しみから救ってくださった。

※ 主が彼らの枷(かけ)を断ち切られる

+ 「闇と死の陰から彼らを導き出し／束縛するものを断ってくださった。」

主に感謝せよ。主は慈しみ深く／人の子らに驚くべき御業を成し遂げられる。

※ どんなに強固な獄からでも解放して下さる

+ 「主は青銅の扉を破り／鉄のかんぬきを碎いてくださった。」

病人

＊主に背き, 病み, 食べられなくなる

+「彼らは、無知であり、背きと罪の道のために／屈従する身になった。どの食べ物も彼らの喉には忌むべきもので／彼らは死の門に近づいた。」

苦難の中から主に助けを求めて叫ぶと／主は彼らを苦しみから救ってくださった。

＊主は御言葉によって癒される

+「主は御言葉を遣わして彼らを癒し／破滅から彼らを救い出された。」

主に感謝せよ。主は慈しみ深く／人の子らに驚くべき御業を成し遂げられる。

＊主に感謝し, その御業をあかしせよ

+「感謝のいにえをささげ／御業を語り伝え、喜び歌え。」

船人

＊海で嵐に遭い、沈みそうになる

「彼らは、海に船を出し／大海を渡って商う者となつた。
／主は仰せによって嵐を起こし／波を高くされたので
彼らは天に上り、深淵に下り／苦難に魂は溶け…」

苦難の中から主に助けを求めて叫ぶと／主は彼らを苦しみから救ってくださった。

＊主は嵐をおさめ、彼らを港に導かれる

「主は嵐に働きかけて沈黙させられたので／波はおさ
まつた。彼らは波が静まったので喜び祝い／望みの港
に導かれて行った。」

主に感謝せよ。主は慈しみ深く／人の子らに驚くべき御業を成し遂げられる。

＊主を礼拝し、賛美せよ

「民の集会で主をあがめよ。長老の集いで主を賛美せ
よ。」

回復の神

自分ではどうしよう
もない状況に陥る

主は回復して下さる
導き・打破・癒し・支配

更なる祝福が
待っている

主に助けを
求めて叫ぶ

主の慈しみに
感謝する



回復の神

「恵み深い主に感謝せよ
慈しみはとこしえに」と

苦難の中から主に助けを求めて叫ぶと
主は彼らを苦しみから救ってくださった。

主に感謝せよ。主は慈しみ深く
人の子らに驚くべき御業を成し遂げられる。